



立憲民主党
福田昭夫衆議院議員

JALは経営状態も戻り、すべき。働く人を大事にした強制解雇した人の数倍の新規採用をしている。どんでもない。ひとと経済は良くならない。闇採用をしている。皆さんは雇用を競爭している皆さんも雇用を回復・解決して行くことが大事なことは財務的にも可能だ。赤坂社長が解決したいと言ひながら、金銭の解決策はないとか。解決できれば嬉しい。

【福田議員挨拶要旨】

わされました。
初めての取り組み
で、1時間の短い時
間でしたが、J A L
争議解決に向けた意
見、アドバイスなど
をいただき、充実し
た内容となりました。

支える会

発行責任者
柚木慶子

大田区羽田3-3-15
デラモタワー202
TEL 03(3493)7370

メール
sasaerukai@emo-
n-pla.or.jp

適切に対応してもらえるのか、みなさんと議論を深め、できるところをしたい」と、吉田民選議員は語る。吉田議員は、「政府や行政の公的な立場の人は、労使交渉を見守る」とか、指導する等の原則があるが、



【出席議員】

自由民主党 山本ともひろ衆議院議員

立憲民主党 福田昭夫衆議院議員、矢上雅義衆議院議員、真山勇一参議院議員

社民党 福島瑞穂参議院議員

共産党 穀田恵二衆議院議員、笠井亮衆議院議員、宮本徹衆議院議員、高橋千鶴子衆議院議員、畠野君枝

衆議院議員、山添拓參議院議員

ほかに、沖縄の風、無所属の議員の秘書の方にもご出席いただきました

尚、勉強会についてはユーチューブや各議員のツイッターで見ることができます。是非ご覧ください。

<https://youtu.be/l4uDIWRW5tc>



各地の取り組み



今年の夏は本当に暑かったです。その暑さがピークに達した8月半ば、17日～20日に、7年ぶりの四国キャラバンを、1日1県4日間で回るというハードな日程で行いました。新型コロナウイルス感染拡散防止のためスタンディング、テーブ街演を中心として、各県で工夫をこらした宣伝活動、労働要請、学習会を実施し、交流会は残念ながら無しとしました。

アルトの熱で靴底が溶けそうになりながら、その後香川、高知、愛媛でも気温は常に35度を超えて、腕と足の甲は真っ黒に。それほど過酷な4日間でした。関わって下さった皆様に感謝です。

今回はJA-Lの問題だけではなく、全国一律最低賃金1,500円実現に取り組む団体とコラボしたことにより多くの方々の協力、支持を得ることができる、35の賛同団体、延べ参加人数は200名を超えるました。そ

ます。解雇自由な世の中にしてはいけません。そのためには声をあげ、行動することが大事です。一人でも多くの方がそのことに気づき、一緒に頑張っていけたら、きっと日本の社会は変わっていくと確信した上ででした。

ハードなスケジュールを二日気にして、なぜたることは自信にも繋がりました。いつでも職場に戻る準備はできています。（JAL争議団 大池ひとみ）



〈キャラバン日記〉

2020.08.17 徳島市内 四国キャラバン
初日の様子です。

四国の支援者の方々が「JAL不当解雇撤回と最賃キャラバン全国一律最低賃金1500円の実現を求める実行委員会」を立ち上げて下さり、最賃1500円とコラボで、この極暑の中、4日間で4県を回るという「限界に挑戦ツアー」が始まりました。

マイクを持って立っているだけで、アスファルトの熱で靴が溶けそうな徳島。

午前、午後と2回のJR徳島駅前宣伝行動と、13時からは労働局要請、合間にはテープを流しながら市内を周り、夜は学習会と、盛り沢山の1日が無事終了。

明日は香川です。

キャラバン最終日
福岡から応援に駆
けつけてくれたパ
イロットの原告、
柳原さんと一緒に
3名でご挨拶をさ
せていただきました。





JAL争議を支援するかながわ連絡会結成1周年

8月22日、横浜市役所にて開催された「JAL争議を支援するかながわ連絡会結成1周年記念講演会」に、支える会の代表として登壇いたしました。

8月22日、横浜市役所にて開催された「JAL争議を支援するかながわ連絡会結成1周年記念講演会」に、支える会の代表として登壇いたしました。

8月22日、横浜市役所にて開催された「JAL争議を支援するかながわ連絡会結成1周年記念講演会」に、支える会の代表として登壇いたしました。

8月22日、横浜市役所にて開催された「JAL争議を支援するかながわ連絡会結成1周年記念講演会」に、支える会の代表として登壇いたしました。

8月22日、横浜市役所にて開催された「JAL争議を支援するかながわ連絡会結成1周年記念講演会」に、支える会の代表として登壇いたしました。

8月22日、横浜市役所にて開催された「JAL争議を支援するかながわ連絡会結成1周年記念講演会」に、支える会の代表として登壇いたしました。

集会アピールを採択=横浜市西区



記念講演と特別報告、第2部はパネルディスカッション、最後にフォーラムアピールを採択して閉会となつた。

第1部「記念講演」の講師は、毎日新聞記者で社会部編集委員の東海林智氏。氏は日本航空の不当解雇撤回をめざす国民支援共闘会議の初代共同代表を務めた。演題は「新型コロナ禍の雇用情勢」JAL争議の今日的意義を考える」と、コロナ禍で、働き方改革で進められた柔軟な雇用の矛盾点が一気に噴出した事を、数例を挙げ解説しました。

第1部「特別報告ーJAL争議の勝利解決への展望」の報告者は原告団弁護団の一員の今村幸次郎弁護士。司法の場では「解雇有効」で決着したが、私たちはその蒸し返しをしているのではないかこと、JALは1LO-158号条約に背いていた。JALは1LO-158号条約を遵守すべきこと

とを報告し、団結して、広範な人々の支援と力を集中させ、解決を勝ち取る、今がその時と報告した。

第2部では、パネラーがこの姿勢に納得できない理由を説明、会場からは、オール沖縄や国労争議団の「ガラスの団結」を例にとった団結することの大切さや、特別協議ではなく解雇問題に特化した団交の申し入れ、労働委員会の活用、今が正念場等の意見があつた。

私達の10年の闘いを振り返り、今後より一層の運動の輪を広げ、活動して行くことを確信した事は言うまでもない。

(JAL争議団 平井洋子)



9月15日東京地方労働組合評議会主催の争議支援総行動が終日行われ、締めくくりの17時20分～JAL本社前宣伝・要請行動に210名の参加がありました。コロナ禍の中でこのような多数の集結があったことはJAL争議の早期解決を求める声がいかに強いかを示しています。荻原東京地評議長は「JALは国連が掲げるSDGsの理念も推進しているはずだ。率先して条約を守るべき。早期全面解決を求める！」とあいさつ。山口パイロット団長は「この解雇はもの言う労働者の排除、組合潰しだった、コロナ禍で

もJALの経営陣は雇用を守ると言っている。赤坂社長は就任以来JAL争議をできるだけ早く解決したいと発言しているのだから誠意をもって実行してもらいたい。最後まで頑張る。」内田客乗団長は「職場では雇用不安が渦巻いているが、それはこの解雇争議が解決していないからだ。争議の解決無しに安全・安心なJALにはできない。全面解決めざして交渉にも取り組みにも全力でぶつかる。」と決意表明を行いました。最後はJALに対してシュブレビコールで怒りをぶつけました。

200名を超える参加者で「9・22羽田空港アピール行動」



9月22日12時、羽田空港第一ターミナル到着階の通路においてJAL国民開闢主催によるアピール行動が行われました。当日はシルバーウィークの最終日、人々に多くの旅客が通行する中、200名を超える参加者（過去最高数）でアピール行動を成功させることができました。通路にはすらっと横断幕やプラカードを持つ支援者、争議団が並び圧巻でした。車道を超えたところにも争議団と支援団体ののぼりと横断幕が並び、車で通り利用者の目を引きま

難しい日取りでしたが、社民党的女性県会議員2名を含め11名が参加し、当地で作った横断幕2枚を掲げ道行く人に争議解決への理解と協力をお願ひして、チラシを二つ折りすると「JJA」の大きな文字が目に入ります。これが功を奏したのか、いつになく受け取る歩行者が多かった印象があります。旅行キャンペーンのチラシと誤認されたのでしょうか。

初老の夫妻がチラシに目を通し、「親戚の子がJJAに内定したと聞いてるん

A group of approximately ten people, mostly men, are holding a long white banner with red and blue text. The banner reads: "このままでは参議院選挙を解決しない カコハタの参議院選挙へ参戻しよう!" (If we continue like this, we won't solve the Diet election. Let's participate in the Diet election with Kako-hata!). They are standing in a hallway with large windows and red pillars. Some people are wearing face masks. A red banner is also visible on the left.

【10・03 新浦安駅前宣伝行動】
10月3日、12時～13時でJR新浦安駅前宣伝行動を千葉実行委員会の主催で行われました。この宣伝行動は3年ぶりですが、約70名の参加者に集まっていただけ新北の入り口に分かれて宣伝しました。新浦安駅はJALの権木会長、赤坂社長宅に近い駅。ティッシュ入りを含めて約1000枚のビラを配布し、通る人にアピールをすることができました。元JALだという女性二人が通りがかり「がんばってください！」と激励してくださいました。

